

## 利用規定 (Acceptable Use Policy)

**本利用規定**（「AUP (ACCEPTABLE USE POLICY)」）（以下、『本利用規定』という。）は、Fortify Web アプリケーションファイアウォール（以下、『WAF』という。）サービス契約書（「SA」）内に含まれており、株式会社スホ（以下、『Fortify』という。）が提供するサービスの好ましい利用方法およびアクセス方法について説明します。サービスへのアクセスまたはサービスを利用することによって、お客様は本利用規定の条項に同意したものとします。お客様が本利用規定に違反した場合、または他者による違反行為を承認または助長した場合、Fortify は Fortify WAF サービス契約書（「SA」）の条項に従って、お客様のサービス利用を停止または終了することができます。本利用規定で別途定められている場合を除いて、本利用規定で用いられている大文字表記の用語はすべて、SA 内のかかる用語と同じ意味を持ちます。

### 禁止行為

Fortify が下記の通り判断した場合、お客様がサービスを利用することはできません。

1. 1つのアカウントを主に、過剰量の写真、動画、音声ファイル、その他の HTML 以外のコンテンツの保存またはキャッシングを含む、オンライン記憶域として使用すること。
2. 現地法、国内外の法令、または国際法、規制、規則、命令、条約、その他の法律（各々、『法律』）もしくは児童ポルノおよび違法賭博に関する法律に違反すること。
3. 適用される ICANN の規則もしくはポリシーに違反すること、違反を試みることに、または当該規則もしくはポリシーを回避すること。
4. 内容が不正、虚偽、猥褻、不快、中傷的、誹毀的、攻撃的、その他不適切であると解釈されるもの。
5. 他人の権利を侵害する行為。知的財産権、その他の財産権の侵害または悪用を含むがこれに限定されない。
6. 違法行為を支持または誘導すること。
7. 未成年者を含む、他人へのストーカー行為、嫌がらせ、または危害を与える行為。
8. 個人もしくは法人になりすますこと、またはお客様とある個人もしくは法人との関係について不正確に伝えること。
9. サービスに含まれるあらゆるソフトウェアの変更、改造、改ざん、修理、またはソフトウェアの二次的著作物の作成行為（二次的著作物の作成を明示的に許諾する別のライセンスに基づき、サービスに組み込まれているソフトウェアがお客様に提供されている場合を除く）。
10. 意図的にサービス料金の負担を回避し、または使用制限もしくは使用割当を超過するような方法で、サービスへアクセスし、またはサービスを利用すること。

11. サービスまたはサービスに接続しているサーバもしくはネットワークの妨害・中断。
12. 大容量の自動化手段（ロボット、スパイダー、スクリプトまたは類似のデータ収集方法もしくはデータ抽出方法を含む）を使用して、サービスもしくは他のアカウント、または食らうおブリック Web サイトおよび/もしくはサービスに接続しているコンピュータシステム、もしくはネットワーク（各々、『システム』）にアクセスすること。
13. ハッキング、パスワードマイニング、またはその他の手段を使用して、サービスの一部またはシステムユーザの Web サーバに不正アクセスを試みること。
14. 以下を含むがこれに限定されない、システムのセキュリティまたは整合性に対する違反。
  - 無断でシステムにアクセスする、またはシステムを使用すること。プローブ、スキャン、もしくはシステム脆弱性テストを試みる行為、またはシステムが使用するあらゆるセキュリティ手段もしくは認証手段に違反する行為を含む。
  - 無断でデータを監視する、または無断でシステムを利用すること。
  - パケットもしくは電子メールのヘッダ、またはメール発信元もしくはルートを記述したメッセージの一部を偽造すること。
  - ウイルス、ワーム、破損ファイル、トロイの木馬、その他の有害なコード形式を含むコンテンツ、またはサービスを危険にさらす恐れがあるコンテンツをアップロードすること。
  - サービスのハッキング、不安定化もしくは改造、または他の Web サイトを改ざんしてサービスとの提携を不当に暗示すること。
15. 以下を含むがこれに限定されない、お客様が通信する権限を持たないユーザ、ホスト、またはネットワークへ接続する行為。
  - システム障害またはシステム破壊を引き起こすために、システムを監視または巡回すること。
  - サービス拒否攻撃を行うこと。
  - あらゆる手段を使ってシステムオーバーロードを誘発するための意図的な試みを含む、システムの正常動作を意図的に妨げること。
  - 公開プロキシ、オープンメールリレー、またはオープン再帰ドメイン名サーバのようなネットワークサービスを運用する行為、または
  - アクセス制限および保存制限など、システムに掛けられたあらゆる使用制限を無効にするための手動または電子媒体による手段を用いる。
16. 商業広告およびお知らせを含む、大量の迷惑メールの配信、広告の発行、宣伝の送信、または勧誘の促進を行うこと。

17. 電子メールのヘッダの改ざんもしくは隠蔽、またはメール送信者の明示的な許可なく送信者本人になりすます行為。
18. どのような場合であっても、サービスを改ざんまたは隠蔽すること。

お客様のサービス利用が禁止されているものか否かについては、Fortify が独自の裁量で判断します。Fortify に提供されるあらゆるお客様のコンテンツまたは [Fortify Web サイト] を介して実行されるアクションについては、お客様の従業員、お客様の請負人、またはお客様の顧客およびエンドユーザによって提供または実行されたものであるかどうかに関わらず、お客様は単独で責任を負います。

### **監視および執行**

MSA の契約条件に従い、Fortify は場合により調査を実施する権利はありますが、義務ではありません。

1. 本利用規定の違反またはサービスの悪用について調査を実施する。
2. セキュリティ脅威、不正行為、その他の不法行為、悪意のある行為または不適切な行為を調査し、その防止に協力する。
3. 本利用規定または Fortify がサービス利用に関してお客様と締結したその他の契約に違反するものであると Fortify が判断したコンテンツまたはリソースについては削除もしくは変更する、または当該コンテンツもしくはリソースへのアクセスを無効化する。
4. 本利用規定または Fortify がサービス利用に関してお客様と締結したその他のあらゆる契約に違反する利用をしたお客様に対し、サービスの提供を停止または終了する。

Fortify は、法令違反を疑う行為を、適切な司法当局、規制当局その他の適切な第三者に対する報告することができます。Fortify の報告内容には、適切なアカウント情報の開示が含まれる場合があります。Fortify は、本利用規定の不正疑惑に関連するネットワークおよびシステム情報を提供することにより、法執行機関（司法当局）、規制当局、その他の適切な第三者による違法行為の調査および起訴に協力することができます。

### **違反報告**

お客様は、本利用規定の悪用または違反行為を、Fortify[[contact@suhojapan.com](mailto:contact@suhojapan.com)] に報告することができます。

## **本利用規定の変更**

Fortify は、独自の裁量で、本利用規定を変更することがあります。その際には、SA に記載されているとおり、変更に関する通知を Fortify Web サイト上またはその他の場所に掲載するものとします。その変更に関する異議がある場合にお客様が取ることができる唯一の手段は、サービスの利用停止とします。その変更の通知後に継続してサービスを利用した場合、お客様は、その変更についてお客様が承認し、変更後の契約条件に拘束されることに同意したことになります。

## **お問い合わせ先**

本利用規定に関する質問、意見、または提案がある場合は、お客様は Fortify[contact@suhojapan.com]にお問い合わせすることができます。